

(3) 下水道接続工事をするると建築物に損害が出るおそれがある場合

様式第 1 号 (第 4 条関係)

年 月 日

排水設備設置猶予申請書

福山市上下水道事業管理者 様

申請者 住 所 福山市東桜町 3 番 5 号

名 前 水道 太郎 ㊟

連絡先 084-828-1500

建築物の所有者の方の住所等署名
押印(認め印)してください。

次の土地又は建築物について、排水設備の設置の猶予を希望しますので、関係書類を添えて申請します。

(1) 土地又は建築物の所在地	福山市
(2) 申請する排水設備設置猶予期間	年 月 日まで

建築物の所在地を記入してください。

空欄(未記入)で結構です。

(3) 猶予を申請する事情(裏面の区分から選択して記入してください。)	区分

(4) 猶予を申請する事情の区分が 1 又は 2 の場合は、該当するものに○印を付してください。	○印
区分 1	申請者の所得の状況(市町村民税課税証明書等)を上下水道局職員が閲覧することに同意します。
区分 2	申請者の浄化槽法定検査の結果を証明する書類(浄化槽法定検査判定結果票等)を上下水道局職員が閲覧することに同意します。

3と記入してください。

この他、添付書類として

① 土地又は建築物の所在地を示す書類(地図等)

② 回復することができない損害を示す書類(「現況確認調書」様式第 6 号※福山市排水設備指定工事店が調査のうえ作成した調書等)の両方が必要です。

現況確認調書

福山市上下水道事業管理者 様

福山市下水道排水設備指定工事店 が記名押印します。	所在地 _____
	代表者 _____ (印)

次の建物について、現況調査を行った結果、 施工困難 ・ 施工不可能 と確認しました。(いずれかに○を付してください。)

申請者	住所	福山市	申請者 確認欄
	名前	申請者の住所・名前を記入してください。	
土地又は建築物 の所在地	福山市	建築物の所在地を記入してください。	(印)
確認年月日	申請者が調書の内容を確認 のうえ押印します。		
猶予事情 (いずれかに○を付してください。)			
区分 3	排水設備を設置することにより、建築物に回復することができない損害が生じ、又は生ずるおそれがあること。		
区分 4	土地の形状又は建築物の構造により、排水設備の設置が困難な事情があること。		
【内容】		該当する事情の欄に○印 を記入してください。	
回復することができない損害及び排水設備の設置が 困難な概要について記入してください。			
【現況を示す略図等】			
現況を示す略図・写真等を記入 (添付) してください。			

※状況写真等は裏面又は別紙に添付してください。

